

版
權
許
可

小學初等科



作文書

藤岡文藝堂藏

岸田吉
身糸

卷
三



緒言

此書ハ大阪府頒布ノ小學校教則ニ
基キ初等科作文ノ例ヲ記載ス其意
專ラ生徒ヲシテ毛穎脱帽ノ勞ヲ省
カシメント欲スルニ在リ故ニ授業
ノ法方ハ畧シテ之ヲ記サ入初等科
ニ從事スル生徒此書ニ就テ習鍊常
ニ怠ラサレハ廢幾ハ少補ナクンハ
アラスト云々

明治十六年五月

編者誌

初等小學作文書第三

岸田吉興編集

第四級

在易ノ廢物ニ就キ其性質用法等ヲ

解セシメ之ヲ題トシ簡短ノ假名交

リ文ヲ作ラシム

瓦

瓦ハ土ヲ燒テ造ル

罽

罽ハ馬ノ口ニ嵌ル具ナリ

鰯

鰯ハ海魚ニシテ人ノ食用トナス

作文書 第四級

鯰ニシハ川魚ニシテ其形甚醜シ

井

井ハ地ヲ穿テ飲水ヲ得ル所ナリ

錨

錨ハ鉄ニテ造ル舟ヲ止ムル具ナリ

貝

貝ハ海ニ生ス其種類甚多シ

鳥居

鳥居ハ神社ノ前ニ建ル門ナリ

机

机ハ書ヲ讀ミ字ヲ習フ臺ナリ

桃

桃ハ春花ヲ開キ秋實ヲ結ブ味甘美ナリ

栗

栗ハ秋實ヲ結ブ熟スル時ハ房彙ヲ破リテ地ニ落ツ

梨

梨ハ春白花ヲ開キ秋實ヲ結ブ味甘シ

柿

柿ノ實ハ初澁ク熟スルニ及ビテ味甘美トナル

柘榴

柘榴ノ實ハ秋熟ス味酸クシテ甘味ヲ帶ブ

葡萄

葡萄ハ紫色ノ菓物ニシテ好味ノ酒ヲ製ス可シ

稻

稻ハ米ノ實ル草ニテ夏苗ヲ植テ秋刈リ収ム

茄子

茄子ハ畑ニ植テ作ル其實ハ多ク紺色ナリ

胡瓜

胡瓜ハ夏實ヲ結ブ糠ニ漬ケ又ハ酸ニ浸シテ食フ

南瓜

南瓜ハ熟スルキハ甚甘シ然レドモ味下品ナリ

西瓜

西瓜ハ皮綠色ニシテ肉赤ク水ニ冷シテ食用トス

筍

筍ハ初夏ノ候竹ノ根ニ生シ人ノ食用トナル

蘿蔔

蘿蔔ハ畑ニ作ル野菜ニシテ其根最大ナリ

蕪

蕪ハ圓キ根アリテ食物トナル味甘クシテ美ナリ

芋

芋ハ春種芋ヲ畑ニ植エ秋多ク新芋ヲ生ス

釜

釜ハ鉄ヲ鑄テ造リ飯ヲ炊クニ用ユル器ナリ

土瓶

土瓶ハ土ヲ燒キテ造リ茶ヲ沸スニ用ウル器ナリ

鍋

鍋ハ鉄又ハ青銅ニテ造ル食物ヲ煮ル器ナリ

升

升ハ木ニテ造ル穀物及ヒ酒類ヲ量ルニ用ウ

椀

椀ハ木ニテ造リ漆ヲ塗ル食物ヲ盛ル器ナリ

膳ハ木ニテ造リ漆ヲ塗ル椀類ヲ載スル臺ナリ

鉢

鉢ハ土ヲ焼テ造ル食物ヲ盛ルニ用ウル器ナリ

皿

皿ハ土ヲ焼テ製ス其形鉢ニ似テ稍淺シ

德利

德利ハ酒漿油等ヲ入ルニ用ウ其形種々アリ

本

本ハ紙ニテ製シ種々ノ事ヲ書記シタル物ナリ

筆

筆ハ獸類ノ毛ヲ緝ビ竹木ノ管ヲ嵌メタリ

墨

墨ハ油烟ヲ膠ニ煉リテ製シタルモノナリ

紙

紙ハ楮ノ皮ニテ製シ書画ヲ寫スニ用ウルモノナリ

硯

硯ハ石ヲ穿テテ造ル墨ヲ磨ルニ用
ウル具ナリ

行燈

行燈ハ木ノ榧ニ紙ヲ貼り火ヲ點ス
ルニ用ウ

煙草

煙草ハ人ノ常ニ好ムモノナレトモ
大ニ養生ニ害アリ

煙管

煙管ハ金ト竹ニテ造リ煙草ヲ喫ス
ルニ用ウ

箕盤

箕盤ハ木ニテ造ル物ヲ數フルニ必
用ノ具ナリ

靴

靴ハ獸類ノ皮ニテ製シ足ニ履クモ
ノナリ

傘

傘ハ竹ト紙ニテ造ル雨雪ヲ凌クニ
用ウ

着物

着物ハ種々ノ織物ニテ製シ身体ニ
着ル物ナリ

雞

雞ハ人家ニ畜フ鳥ニシテ能ク時ヲ告ルモノナリ

馬

馬ハ人ヲ乘セテ疾ク走り荷ヲ負テ遠キニ送ル

牛

牛ハ重キ車ヲ挽キ又能ク田畠ヲ耕スモノナリ

猫

猫ハ人家ニ馴養スル小獸ニシテ鼠ヲ捕フルノ能アリ

鮒

鮒ハ湖又ハ池川等ニ生ズ其形鯉ニ似テ小シ

笛

笛ハ細キ竹管ニ八孔ヲ穿テタル樂器ナリ

帶

帶ハ織物ニテ造リ衣服ノ上ニ纏フモノナリ

雉

雉ハ山野ニ棲ム鳥ニシテ羽毛甚ダ美麗ナリ

藤

藤ハ初夏ノ候総状ノ花ヲ開キ多ク
紫色ナリ

雀

雀ハ小鳥ニシテ人家ノ軒ニ巢ヲ營
ム

鼠

鼠ハ人家ニ棲ム小獸ニシテ器物ヲ
齧ミ大ニ人ノ害ヲナス

蓮根

蓮根ハ池沼等ノ泥中ニ生シ人ノ食
物トナル

薑

薑ハ春古根ヲ植テ夏新根ヲ生ズ味
辛キモノナリ

牛房

牛房ハ畑ニ造ル野菜ニシテ其根ハ
淡黒ナリ

葱

葱ハ葉管ノ如クニシテ末尖リ臭氣
甚強シ

竈

竈ハ土ニテ築ク鍋釜ヲ掛ケ火ヲ燒
ク所ナリ

茶釜

茶釜ハ鉄又ハ銅ニテ造ル湯茶ヲ沸ス器ナリ

鉄瓶

鉄瓶ハ鉄ヲ鑄テ造テ沸ヲ沸スニ用ウルモノナリ

火鉢

火鉢ハ青銅陶器等ニテ造リ火ヲ入ル器ナリ

茶碗

茶碗ハ土ヲ焼キテ造ル其用ハ椀ト同シ

杯

杯ハ其製漆器陶器等アレトモ皆酒ヲ飲ム器ナリ

壺

壺ハ茶酒等ヲ入ル器ニシテ其形大小一ナラズ

庖刀

庖刀ハ鉄ト鋼ニテ造ル種々ノ食物ヲ切ル具ナリ

箱

箱ハ木ニテ四角ニ造ル種々ノ物ヲ納ル器ナリ

柄杓

柄杓ハ檜又ハ竹ニテ造リ水酒油等ヲ汲ム具ナリ

手桶

手桶ハ木ニテ造リ竹ノ箍ヲ嵌ム水ヲ入レテ提グル器ナリ

釣瓶

釣瓶ハ木又ハ銅ニテ造ル井水ヲ汲上ルニ用ウ

箆笥

箆笥ハ木ニテ作り金具ヲ附ク衣服ヲ入ル、器ナリ

椅子

椅子ハ木ト籐ニテ造リ人ノ腰ヲ掛ル具ナリ

鏡

鏡ハ青銅又ハ硝子ニテ造ル姿ヲ映スニ用ウ

剪刀

剪刀ハ鉄ト鋼ニテ造ル物ヲ切ルニ用ウル具ナリ

大鼓

大鼓ハ音樂或ハ時ヲ報ズルニ用ウ其形大小種々アリ

時計 時計ハ金銀等ニテ造リ時ヲ計ル機
械ナリ

磁石

磁石ハ方角ヲ知ル器ニシテ其針常
ニ南北ヲ指ス

寒暖計

寒暖計ハ硝子ノ管中ニ水銀ヲ盛リ
寒暖ヲ計ル具ナリ

笠

笠ハ菅又ハ竹籜ニテ造ル頭ニ被リ
雨又ハ日光ヲ防グ

雪踏

雪踏ハ草履ノ裏ニ獸皮ヲ付テ晴天
ニ履クモノナリ

羽織

羽織ハ羅紗絹木綿等ニテ製シ衣服
ノ上ニ着ルモノナリ

單衣

單衣ハ絹木綿ニテ製シ夏日身体ニ
着ルモノナリ

浴衣

浴衣ハ其製單衣ト同シ但浴後ニ着
ルヲ以テ此名アリ

袴

袴ハ身体ノ下部ニ着ル服ニシテ仙
臺平小倉織等ニテ製ス

襦袢

襦袢ハ絹木綿等ニテ製ス肌ニ着ル
短キ服ナリ

頭巾

頭巾ハ絹木綿ニテ製シ寒キ時頭ニ
被ルモノナリ

手拭

手拭ハ木綿ヲ短ク切りタルモノニ
テ身体ヲ拭フニ用ウ

股引

股引ハ絹木綿又ハ莫大小ニテ製シ
兩股ニ穿ツモノナリ

足袋

足袋ハ木綿或ハ羅紗ニテ製シ足ニ
着ルモノナリ

頭

頭ハ身体ノ上部ニアリテ髪ノ生ズ
ル所ヲ云フ

顔

顔ハ頭ノ前面ニ在リテ目鼻口等ノ
在ル所ナリ

目

目ハ左右ニツ有リテ物ヲ見ルコトヲ掌ル

耳

耳ハ顔ノ兩側ニ在リテ音聲ヲ聞クコトヲ掌ル

鼻

鼻ハ顔ノ中央ニ在リテ香臭ヲ辨スルコトヲ掌ル

口

口ハ言語ヲ發シ空氣ヲ呼吸シ食物ヲ味フ事ヲ掌ル

松

松ハ能ク寒氣ニ堪フル喬木ニシテ葉色四時青キモノナリ

竹

竹ハ其幹直クシテ節アリ其質柔クニシテ撓ニ易シ

梅

梅ハ諸木ニ先チ冬日花ヲ開ク其香芳キヲ以テ人之ヲ賞ス

初等 作文書 第三終

作文書

初等四級

十三終

X110.8

明治十六年四月廿六日
全 十六年五月十二日
全 年六月十日
御版權免許願
出版

編輯人 岸田吉興

大阪府平民
大和國葛下郡竹森村
四十八番地

出版人 藤田伊三郎

大阪府平民
大和國高市郡八木村
百廿四番地